

Elazzio

SEAT COVER



HINO
DUTRO

TOYOTA
DYNA

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

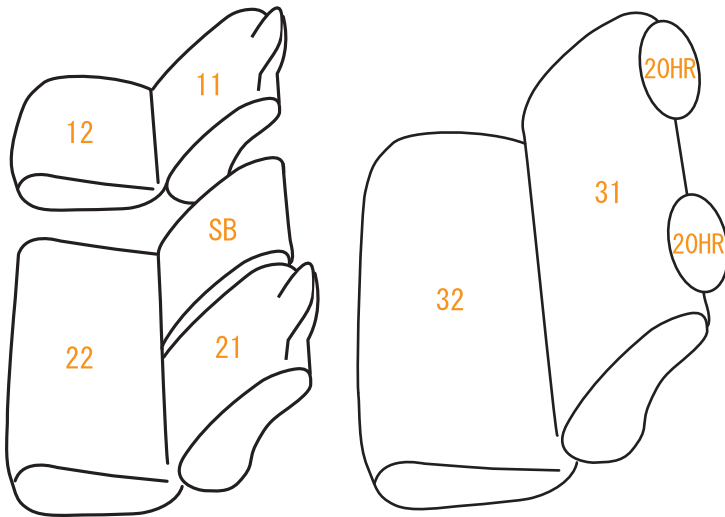
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 …→ 3P～4P
- 1 列目運転席座面の装着方法 …→ 5P～6P
 - ヒモの結び方 …→ 7P
- 1 列目運転席背もたれの装着方法 …→ 8P
- 1 列目助手席座面の装着方法 …→ 9P～11P
- 1 列目中央席背もたれの装着方法 …→ 12P～13P
 - 2 列目座面の装着方法 …→ 14P
 - 2 列目背もたれの装着方法 …→ 15P～16P
 - 2 列目ヘッドレストの装着方法 …→ 17P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 …→ 18P～19P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

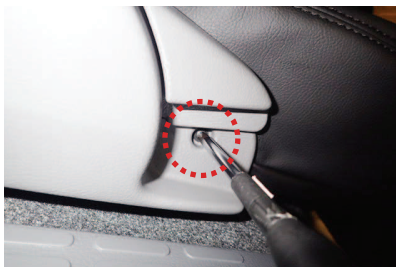
TEL 072-330-8000

Step 1

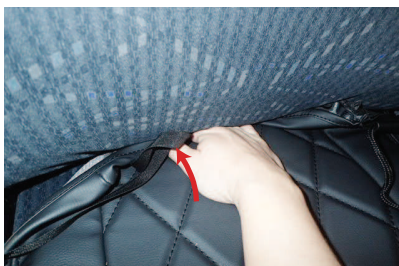
運転席座面の装着方法



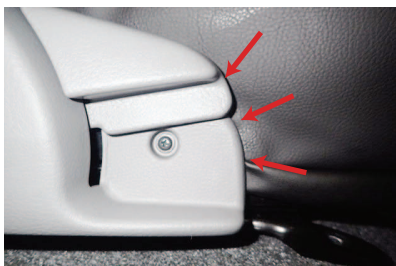
- 1 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



- 4 リクライニングレバーを上げるとネジが見えますので、プラスドライバーを使用し、ネジを緩めます。
※ネジを外す必要はありません。



- 2 背もたれと座面の隙間にベルトの付いた生地を入れ込みます。
※背もたれの角度を調節して入れ込みやすい角度で作業を行って下さい。



- 5 ネジを緩めると、シートとプラスチックカバーの隙間が広がりますので、ヘラ等を使用し、外側面の生地をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込み、ネジを締め直します。



- 3 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



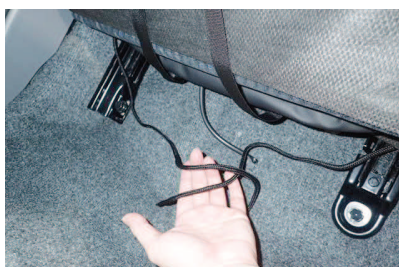
- 6 生地から出ているヒモは、シートレールの隙間に沿わせながら、後ろ側に引き出します。



- 7 引き出したヒモは、図のようにシートとシートレールの隙間（図の○位置）に引っ掛けるようにします。



- 8 内側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。生地から出ているヒモは、シートの後ろ側へ通します。



- 9 シートの後ろ側で、左右のヒモ同士を結び留めます。
※ヒモの結び方は、7ページを参照して下さい。



- 10 3番で引き出した生地についているベルトを、座面下を通して前側に引き出します。座面下が狭いので、ベルトは2本とも、外側よりの図の○位置から通すようにし、その後、左右に引き出すようにします。引き出したベルトと、カバー前側に付いているバックルを固定します。

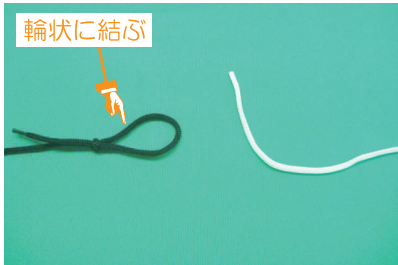


- 11 ベルトの固定方法は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。

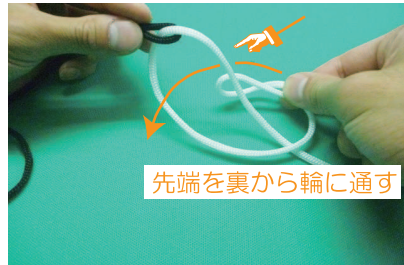


- 12 カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。
※カバー装着後、シートを前後にスライドさせて、カバーのベルトやヒモがシートに干渉していないか確認して下さい。

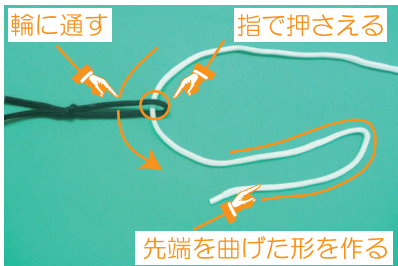
ヒモの結び方



- 1 ヒモの結び方です。片方のヒモを図のように輪状に結びます。※図はわかりやすいように、色の違うヒモを使用しています。



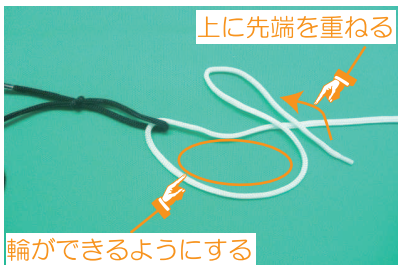
- 4 重ねた先端を裏から輪に通します。



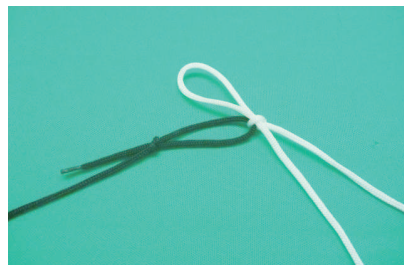
- 2 輪に、もう片方のヒモを通し引っ張ります。ヒモが締まっている状態のまま、輪にヒモが通っている箇所を指で押さえます。この後の工程は押さえながら行って下さい。また、通したヒモの先端を図のような形にします。



- 5 通した後、カバーから出ている方のヒモを引っ張ります。逆のヒモを引っ張ると、ヒモが抜けてしまうため注意して下さい。



- 3 曲げた先端を通してきたヒモの上に重ねます。重ねると図のような輪状の形になります。



- 6 引っ張ると図のような形になり完成です。

Step 2

運転席背もたれの装着方法



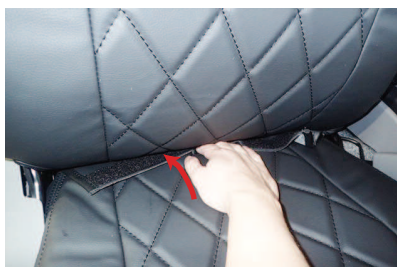
- 1 カバーのファスナーを開き、半分ほど裏返した状態で、シートのラインに合わせかぶせます。ヘッドレストの先端をしっかりと入れ込むようにして下さい。



- 2 カバーをシート全体にかぶせます。内側面のランバーサポート用レバーは、カバーの加工穴から取り出します。



- 3 カバー内側面のファスナーを生地同士を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの先端部分は、カバーの内側へ入れ込みます。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
※背もたれの角度を調節して入れ込みやすい角度で作業を行って下さい。



- 5 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出し、生地に付いているマジックテープを、背もたれ背面のマジックテープと固定します。



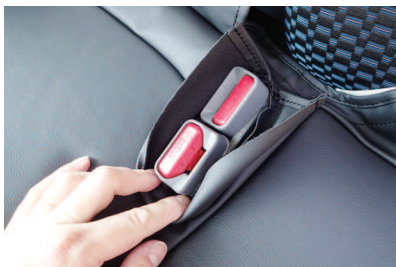
- 6 カバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 3

助手席座面の装着方法



- 1 始めに、中央席背もたれ下部に付いている生地を取り外します。生地は、ブラフックで固定されています。



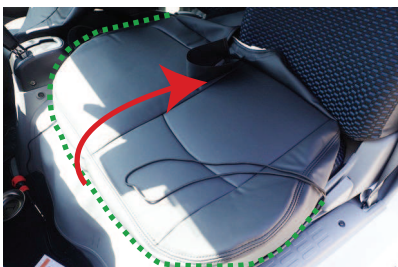
- 4 シートベルトバックルを、加工穴から取り出します。



- 2 1番で外した生地は、シートカバーで覆う為、使用しません。図のように丸めておきます。



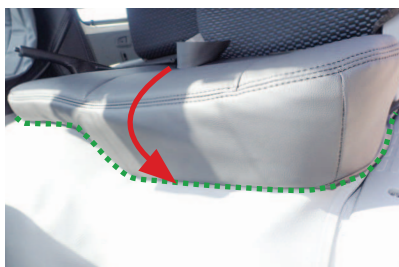
- 5 2番で丸めた生地を覆うようにして、カバーをかぶせます。カバーにはマジックテープが付いているので、シートに直接貼り付け、固定します。



- 3 シートのラインからずれないように、前側からカバーをかぶせていきます。



- 6 3番の点線部で示した位置には、カバーにヒモが付いています。ヒモが付いた生地をシートのフチに入れ込みます。(図はシート内側面)



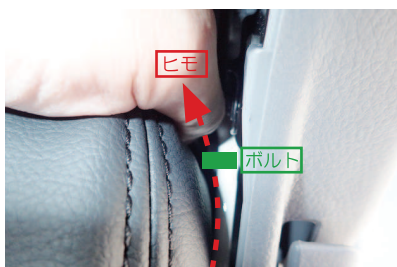
- 7 シートの前側と外側面にも同様に、生地を入れ込みます。



- 8 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。入れ込んだ生地に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付け、固定します。



- 9 カバー両側面に付いているヒモをシートの側面を通し、後ろ側へ引き出します。外側面のヒモは、図のようにリクライニングレバーの内側を通します。



- 10 リクライニングレバーの内側には、シートをめくると、奥にボルトがあります。ボルトをかわし、下側にヒモを通して下さい。



- 11 シート両側面から通したヒモを、シート後ろ側で結び留めます。
※ヒモの結び方は、7ページを参照して下さい。
ヒモを強く引っ張り過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意下さい。



- 12 ヒモを結び留めた後に、8番で固定したマジックテープの付いた生地を、ヒモを覆うようにして固定し直します。



- 13 シートベルトバックルの隙間に生地を入れ込みます。



- 14 カバーのラインを整え、1列目助手席座面の完成です。



- 15 図の生地は、中央席背もたれ完成後に取り付けます。

Step 4

中央席背もたれの装着方法



- 1 カバーをかぶせる前に、背面に付いているトレーを取り外します。プラスドライバーを使用し、図の○部のネジを取り外します。（2箇所）



- 2 ネジを取り外し、トレーを前側にスライドさせると、トレーを固定しているツメ（図の○位置に固定されています）が外れ、トレーが取り外せます。



- 3 シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



- 4 カバー前側のマジックテープが付いた生地を、シートの隙間から後ろ側へ入れ込みます。



- 5 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



- 6 引き出した生地が付いているマジックテープと、カバー背面側に付いているマジックテープを固定します。



- 7 2番で取り外したトレーを、生地を挟み込むようにし、元に戻します。



- 10 助手席座面カバーに付いている、マジックテープが付いた生地（11ページ15番）を、中央席背もたれカバー底部に付いているマジックテープに固定します。



- 8 入り込まなかった生地は、ヘラなどを使用し、トレーの隙間に入れ込みます。



- 11 カバーのラインを整え、1列目中央席背もたれの完成です。



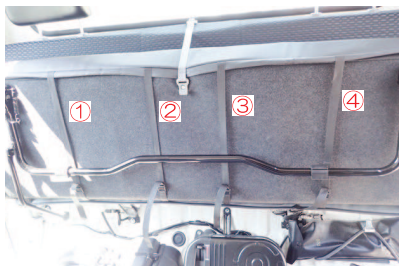
- 9 シート側面のヒンジ部の隙間にも、生地を入れ込みます。図の黄色線部分（ヒンジ上部）は隙間が狭いので生地は入れ込みません。

Step 5

2列目座面の装着方法



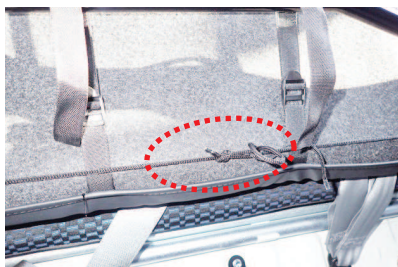
- 1 シートのラインに合わせて、前側からカバーをかぶせます。



- 2 シートを跳ね上げ、カバー前後に付いているベルトを固定します。(①～④の計4箇所)



- 3 カバー両側面に付いているヒモを、ベルトループに通します。ベルトループは、2番でベルトを固定したバックルが付いている生地の上端に、2箇所付いています。



- 4 ベルトループにヒモを通した状態で左右のヒモを引き絞り、結び留めます。
※ヒモの結び方は、7ページを参照して下さい。
ヒモを強く引っ張り過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 5 ベルトループに適度にテンションが掛かる程度、ヒモを絞り込んで下さい。テンションが掛かり過ぎると、ベルトループが縫い目から裂けたり、縫製糸が切れて抜けてしまう恐れがありますのでご注意ください。



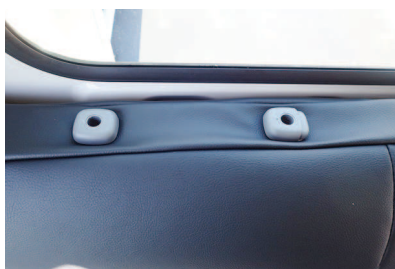
- 6 カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。

Step 6

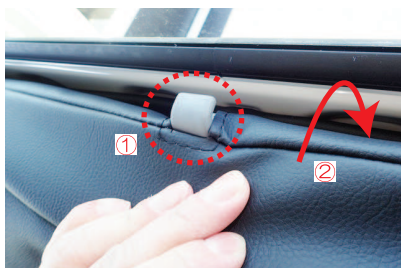
2列目背もたれの装着方法



- 1 シートのラインに合わせて、上側からカバーをかぶせます。



- 4 ヘッドレストの台座を取り出すと、このようになります。同様の手順で全ての台座を取り出して下さい。(4箇所)



- 2 ①カバーの加工穴(1番の○位置)から、座面を跳ね上げた際に使用する固定部材を取り出します。
②シートと車体の隙間に生地を入れ込みます。



- 5 シート肩口のラインに合わせて、生地を引っ掛けるようにしてかぶせます。肩口のラインが出るように、しっかりかぶせて下さい。



- 3 ヘッドレストの台座を加工穴から取り出します。台座の片側を取り出し、反対側は生地伸びを利用して取り出します。



- 6 シート側面と車体の隙間に生地を入れ込みます。
隙間が大変狭くなっていますので、十分注意して下さい。



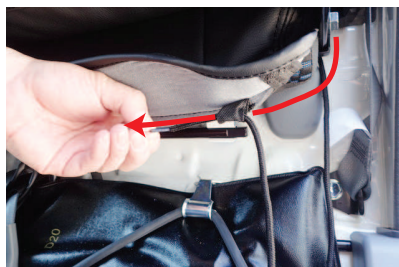
7 座面を跳ね上げた状態で、前側の生地を下側から引き出します。



8 7番の作業がし辛い場合は、事前にシートベルトをシートの隙間から抜き取ると、作業がしやすくなります。



9 カバー両側面に付いているヒモは、図のように、①座面のヒンジ部の外側を通してから、②背もたれの裏側を通し、10番で説明するベルトループに通します。



10 2列目座面と同様に、カバー両側面に付いているヒモを、ベルトループに通します。ベルトループは、7番で引き出した生地の内側に、全部で4箇所付いています。



11 全てのベルトループにヒモを通した状態で左右のヒモを引き絞りと、結び留めます。※ヒモの結び方は、7ページを参照して下さい。

ヒモを強く引っ張り過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。
図の手で押さえている生地は、シートに直接固定せず、垂らしておきます。
※ヒモやシート下部が見えないよう、目隠しの為の生地となります。



12 カバーのラインを整え、2列目背もたれの完成です。
8番でシートベルトを抜き取った際は、戻し忘れにご注意下さい。

Step 7

2列目ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーは、板状のプラスチックパーツが付いている方が前側です。半分ほど裏返した状態で、ヘッドレストにかぶせます。ヘッドレストの先端までしっかり入れ込んで下さい。



- 2 カバーの左右を少しずつ引き下げながらヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから取り外し、カバーを底面のブラフックで固定します。



生地と一緒に折り返す

- 4 ブラフックの固定方法は、カギ状になっているプラスチックパーツに、板状のプラスチックパーツが付いた生地を、生地ごと巻き込むように折り返し、挟み込みます。



- 5 正しくブラフックを固定すると、このようになります。



- 6 ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整え、2列目ヘッドレストの完成です。

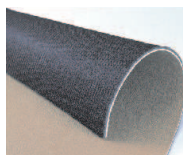


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816